



ねん ほうこくしょがいようばん 2023年セミ報告書概要版



まえばししかんきょうぶがんきょうせいさくか
前橋市環境部環境政策課

(1) ちょうさないよう 調査内容

まえばししない み しゅるい はつかくにんび ちょうさ
前橋市内で見つけたセミの種類や初確認日などを調査したよ！

(2) ちょうさきかん 調査期間

がつ にち ど がつ にち もく
7月1日(土)～8月31日(木)

おな ばしょ ちょうさ つづ
同じ場所で調査し続けると、

まいとし かんきょう へんか わ
毎年の環境の変化が分かるよ！

(3) ちょうさけっか 調査結果

- ちょうさにんすう にん
調査人数：11人
- ちょうさちてんすう ちてん
調査地点数：23地点
- かくにんしゅるい
確認種類



アブラゼミ	ミンミンゼミ	ツクツクボウシ	その他
ちてん 17地点	ちてん 16地点	ちてん 14地点	ちてん 16地点

- ちょうさ さんか なか いちばんはや はつかくにんび かんそく
調査に参加してくれたみんなの中で一番早い初確認日の観測データ

アブラゼミ：7月10日、ミンミンゼミ：7月14日、ツクツクボウシ：7月21日

※昨年 アブラゼミ：7月11日、ミンミンゼミ：7月13日、ツクツクボウシ：7月25日

(4) さんこうじょうほう 参考情報

せいたい セミの生態

ようちゆう つち なか くらし しょくぶつ ね しゅえき す せいちよう
セミの幼虫は土の中で暮らし、植物の根から樹液を吸って成長します。
おお せいちゆう ねん なが じかん
多くのセミは、成虫になるまで2～5年ぐらいの長い時間がかかります。



とくちよう セミの特徴

アブラゼミ：日本でもっとも見られ、羽が透き通っていないことが特徴
ミンミンゼミ：山の林などで多く見られるが、公園や雑木林でも見ることができ、鳴き声が特徴
ツクツクボウシ：夏の後半に現れ、日が沈んだ直後に最も盛んに鳴く
ヒグラシ：主に薄暗い林の中で見ることができ、早朝と夕方にカナカナと寂しそうな声で鳴く
ニイニイゼミ：サクラやビワの木で多く見ることができ、木の皮に似た色のまだら模様の羽が特徴

(4) ちょうさちてん
調査地点

ひらがなが^か書いてある
ばしょ ちょうさ
場所を調査したよ

